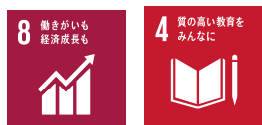


普及現地情報



発信年月日：令和6年（2024年）3月 25日
所 属 名：高島農産普及課
番 号：H23021
部 門 分 類：150 野菜
発 信 者 名：中川

マキノピックランドで春夏野菜の栽培講習会を開催

3月15日にマキノピックランド直売所出荷者の方々に対して、春夏作野菜の栽培にあたって作業計画作成の重要性と計画の作成方法を説明しました。当日はJA全農しがの担当者も同席され、15名の出荷者が出席されました。

マキノピックランドには直売所が併設されており、近隣の生産者が様々な品目を出荷されています。近年の夏の高温や記録的な降雨等の異常気象の中でも高品質な農産物を出荷できるようにするために直売所出荷者を対象に栽培講習会を開催しました。

当日は、JA全農しがの担当者も出席され、JA全農しがからは「野菜における適正な施肥と農薬散布」について、当課からは「野菜の作業計画の作り方」について説明をしました。説明にあたって、作業計画がなぜ必要なのか、作業計画に必要な項目は何かなど栽培が失敗する原因にも触れるなど分かりやすい説明を心がけました。

出荷者の方からは「作業計画の重要性がよく分かった。できれば作業計画の様式をいただきたい」とご意見をいただき、出荷者の生産に対する意識向上が感じられました。後日、当課から出荷者の方に対して参考様式を提供しました。

当課は、今後も直売所等関係機関と連携しながら野菜の生産振興を進めていきたいと考えています。



作業計画作成のメリットを説明